そろパツ通信 (第177号







そろばんは頭をよくする魔法の道具。

先日の中日新聞の「ウケる数学」に興味深いお話しが。 おもしろい数を使った「マジック」の紹介!

◆好きな3ケタの数字を選ぶ ➡ 例えば123 ➡ この3ケタに三つの数を順番にかけ算する ➡ 最初に「7」、その答えに「1」、さら に「13」 → 123×7=861 → 861×11=9471 → 9471×13=123123。あら不思議、最初に選んだ3ケタを繰り返す数に。 種明かしすると、7×11×13は1001となるので、どんな3ケタの数字を選んでも必ず繰り返しの数になるという訳。一瞬、エッ!と

驚くけどチョッと考えれば当たり前のこと。本当のマジックと同じで種明かしはしない方が面白いのかも?

た

第 421回 全珠連主催 検定試験

試験日:令和6年5月26日(日)*アイウエオ順

そろばん			珠	算	検	定	
合格級		名	前		学校名	合格時の学年	教 室
1 級	鈴	木	桃	寧	牛久保小	5年生	高 見
3 級	ф	末	妃	愛	牛久保小	6年生	塔ノ木
	原	⊞	晃	明	南部中	三年生	塔ノ木



- ✓ 7月検定の試験会場はいつも利用している豊川生涯学習会館は改修工事のため使用 不可。代わりの会場は豊川勤労福祉会館となる予定。
- ✓ 検定試験は普段の練習の成果を試す絶好のチャンス。競技会やアバカスサーキット は他者との競い合いの面が大きいが、検定は 100%自分自身との戦い。己の気持ち に負けないように過去の自分を乗り越えていこう!
- *5月検定は合格者が3名。受験した人数は12名(そろばん級位7名、そろばん段位1名、あんざん段位4名)だったので、 チャレンジした人数からすると少しさみしい結果。
- *勝手を知るいつもの教室で回りは顔なじみの生徒と先生、リラックスしながら行う練習と、慣れていない別会場で初めて 見る生徒もいる中で緊張しながら受験する検定とでは、やはり雰囲気が全く違ってきます。教室なら何の問題もなく当たり 前にできることが、検定当日の別会場だとカラダやココロが硬くなってしまい、ぎこちない動きをしていまう生徒もいます。
- *10年ほど前の話ですが、教室ではとても出来る6年生女子が段位あんざん検定を受験しました。この時の試験官は自分 が担当したのですが、その生徒は最初の掛け算で「よ~い、はじめて」と言った途端、鉛筆を持つ右手がガタガタ震え始 めてしまい、しばらくの間、答えを記入できない状態が続いていました。こちらを見ながら「先生、答えが書けない・・・」と今 にも泣きそうな表情で訴えていましたが、もちろんどうしてあげる事も出来ません。とても印象的な出来事だったので、いま だによく覚えていますが、検定当日にこのように予期できない状況に陥らないためにも普段の教室の練習時からある程 度は緊張感をもつことが必要です(その生徒は最初の 10 秒ほどタイムロスしましたが、すぐに普段の自分を取り戻し、そ の検定では準四段に合格しました)。
- *また今回の検定日に習い事スポーツの試合が重なってしまい、やむを得ず検定を欠席した生徒もいました。本人はとても 残念がっていましたが、基本的に検定日を変えることは出来ないので、今後の検定に再度受験することになります。ただ し、運動会、修学旅行など学校行事と全珠連検定日が重なる場合は、例外的に前日(土曜日)受験が OK となります。
- *ちなみに7級から4級までの検定(そろばん、暗算ともに)は教室で行いますので、仮に当日の受験ができなくなった場合 は代替日に実施することが可能です。
- *右表は検定試験について会場と実施月をまとめたもの。
- *3級から段位までの検定は、奇数月の最後の日曜日に行う (3月と7月のみ、1週前の日曜日)。
- *あんざん級位(I~3級)はそろばん検定日の直前の金·土 曜日に教室で行う。
- *7月検定から受験料が改訂。そろばんは300円~500円、あ んざんは200円~300円がそれぞれアップ。
- *生徒の皆さんは自分が目指すゴールを達成できるよう、一回一回の練習を大切にしていきましょう。

◆ 給定試験の会場・実施する月について ◆

▼ 1人人已经人工 人名									
	そろばん	あんざん	実施月	合否発表					
段位	別名	会場	奇数月	翌週					
I級~3級	別会場	教 室	奇数月	立処					
4級~7級	教	室	毎月	翌授業日					
8級以下		 試験な	: L						





